SDGs達成に向けた取組チェックリスト　（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）　【株式会社小出通信工業】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット															
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	組織体制	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	毎年の経営目標、取組施策を説明会を実施している。またいつでも閲覧できるよう社内ポータルにアップしている。								8	9							17
2		【法令遵守】 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンス研修やハラスメント防止研修を実施し、社員一人ひとりが法令と社内ルールを理解し実践できる体制を整えている。															16	
3		【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	基本	各部門の責任者を配置し、法令順守・安全衛生・品質管理・情報管理などの重要事項を適切に運用している。															16	
4		【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	社員・顧客・地域社会・取引先などのステークホルダーとの対話を重視し、事業運営に反映している。 社員とは個人面談を通じて意見を把握し、働きやすい職場づくりに活かしている。															16	17
5		【SDGsの普及啓発（内部）】 社内において、従業員へのSDGsに関する教育機会を適切に確保することで、SDGsの理念が社内に浸透している	基本	【予定】SDGsの理念を社内に浸透させるため、全従業員を対象とした研修を実施予定。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
6		【社会的責任】 CSR（企業等の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																	16	
7		【災害や事故などのリスクへの備え】 自然災害や事故などを想定した事業継続計画を策定し、リスクへの備えを行っている	チャレンジ										9	11			13 13.1			16	17
8		【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ									8	9								17
9		【フェアトレード】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる	チャレンジ		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
10	公正な取引	【公正な競争】 汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄の禁止および不正な競争行為を排除するため、コンプライアンス規程を制定しており、コンプライアンス研修、コンプライアンスだよりで社内周知している。										10						16 16.5	
11		【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している	基本	個人情報を適切に管理するため、個人情報管理規程を制定しており、個人情報の安全な取り扱いと従業員の意識向上を継続的に図っている。																16	
12		【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産を適切に保護するため、会議、朝礼等において全社員に知的財産の取扱いに関する重要性の周知を行っている。								8.2 8.3	9								
13		【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5			8		10		12	13	14	15	16	17
14	人権・労働	【差別・ハラスメントの禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している	基本	差別およびハラスメントを防止するため、就業規則等に記載し全従業員へ周知徹底を図っている。また、匿名で相談できる相談窓口の設置を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）

【株式会社小出通信工業】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット															
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15	人権・労働	【労働安全衛生】 作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	労働安全衛生の確保に向け、従業員向け安全衛生教育の実施、健康管理の推進などを行い、従業員が安心して働ける安全で健康的な職場環境の維持に努めている。			3					8 8.8									
16		【ダイバーシティ経営】 多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	外国人技能実習生を採用するなど、柔軟な働き方の導入、ハラスメント防止体制の整備、働きやすい職場環境づくりなどを行っている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
17		【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	従業員の成長を企業発展の基盤と捉え、専門スキル研修の実施等を行い、従業員一人ひとりが能力を発揮し、持続的に成長できる環境づくりを推進している。				4	5.5			8	9								
18		【公正な待遇】 雇用形態に関わらず、同一労働、同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	公正な待遇の実現に向け、能力・成果に基づく評価制度の運用により、すべての従業員が平等に評価され、安心して働ける職場環境の構築を進めている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
19		【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる	基本	従業員の心身の健康を企業の重要な資産と捉え、定期健康診断の実施を行い、働きやすい職場環境づくり、健康増進施策の実施をしている。			3					8									17
20		【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るライフワークバランスを推進している	基本	時間有給休暇取得、休暇取得の促進、長時間労働の抑制、育児・介護との両立支援、職場環境改善の取り組みを行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
21		【DXの推進】 ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる	チャレンジ	デジタル技術を活用した業務効率化と生産性向上を目指し、社内ワークフローによる情報共有、勤怠管理のデジタル化を行っている。								8	9.1		11	12					
22	環境	【廃棄物・有害化学物質】 廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる	基本	廃棄物および有害化学物質の適正管理に向け、分別・削減・リサイクルの推進、産業廃棄物処理業者と契約を交わし適正な処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
23		【エネルギー・温暖化】 自社のエネルギー使用量や温室効果ガスの排出量を把握し、その使用量削減や排出量の抑制に取り組んでいる	基本	エネルギー使用量の把握と削減目標の設定、省エネ設備の導入、再生可能エネルギーの活用、など、多面的な取り組みを通じてエネルギー消費の削減と温暖化防止を進めている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13 13.3	14	15		
24		【環境配慮】 自社活動において、環境に配慮した製品の取り扱いに取り組んでいる	基本	環境負荷の低減に向け、省エネルギーの推進、廃棄物削減とリサイクルの徹底、水資源の節約の実施など、多面的な取り組みを行っている。						6 6.6			9.4			12 12.4 12.5	13	14	15		
25		【3Rの推進】 限られた資源を有効利用するため、3R（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組んでいる	基本	循環型社会の実現に向け、ペーパーレス化や使い捨て用品削減による廃棄物発生抑制、備品や梱包材の再使用、資源ごみの分別とリサイクルの徹底などを行っている。						6.3			9.4		11.6	12 12.2 12.4 12.5	13	14 14.1	15		
26		【水の管理】 自社の水の利用状況を把握し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
27		【再生可能エネルギーの利用】 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	再生可能エネルギーの利用拡大を目的に、当社事業所の屋根に太陽光発電設備を設置し、発電した電力を自家消費することでCO_2排出量の削減に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a						13 13.1 13.3				

SDGs達成に向けた取組チェックリスト　（基本：記載必須、チャレンジ：3項目以上記載必須）　【株式会社小出通信工業】

番号		項目	基本／チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
28	環境	【環境マネジメントシステム】 ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
29		【環境情報開示】 環境の取組に関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6					
30		【天然資源の持続的利用】 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15		
31		【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる	チャレンジ		1	2				6.4						12.3		14	15		17
32		【森林資源の循環利用に向けた取組】 植林等、持続的な森林利用への取組を行っている	チャレンジ							6 6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
33		【海洋ごみ】 海洋ごみの削減や海洋汚染の防止に貢献している	チャレンジ													12.2 12.5		14			
34		【環境に配慮した交通手段】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している	チャレンジ										9.4		11.2		13.1 13.3				
35	社会・地域貢献	【製品・サービスの安全性と品質確保】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している	基本	完成検査、オンラインでの元受け会社との安全性確認、品質検査毎月受け安全性と品質を担保している。			3.9						9			12.4					
36		【ユニバーサルデザイン】 誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている	基本	誘導員を配置した安全な交通誘導、仮歩道を設置した歩行者への配慮、通行車両に分かりやすい導流帯の設置を実施している。									9.1	10	11.7						17
37		【地域への参画】 地域の自治・福祉・防災活動や寄付、ボランティアなどの社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	基本	地域社会との共生を重視し環境保全活動の実施、地域企業との協働など、多面的な取り組みを行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
38		【地域資源】 地域産物等の地域資源を積極的に利用している	チャレンジ			2.3 2.4					7.3	8	9		11 11.a	12 12.3	13	14	15		17
39		【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
40		【インターンシップ等の受入れ】 職場体験やインターンシップの受入れ、出前講座の実施など地域の児童・学生に対し、学びの場を提供している	チャレンジ	地域の若者の育成と産業振興に貢献するため、近隣の工業高校等から学生のインターンシップ受け入れを継続的に実施している。				4				8.6		10.2							17
41		【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組を行っている	チャレンジ					4.4				8.5 8.6									17
42		【県や国の各種登録・認定制度を受けている】 （例）Nぴか企業認定／えるぼし認定	チャレンジ				3	4				8	9			12					